

2019-2020 シクロクロス強化指定選手及び選考基準

今シーズンの強化指定選手はエリート男子、U 2 3 男子、ジュニア男子、エリート女子、U 2 3 女子、ジュニア女子を対象とし、以下の基準を基にシクロクロス小委員会が選考し、選手強化委員会の承認により決定とした。

例年、強化指定選手の選考基準発表、通知が遅れており、昨年までの運用にならうとともに、昨年度の基準発表にて、世界選手権代表選考の方針に準じたカテゴリー毎の人数調整を伴っての適用とした。なお、2020-2021 シーズンの強化指定選手も、シーズン中に追加の指定基準変更がない限り、同様の適用とする。

1 共通基準

- (1) 本連盟に登録された日本国籍を有する者。
- (2) 日本代表としてふさわしい言動・態度を備えている者。
- (3) 強化事業への参加と強化の方針や指示に従う事を承諾した者。

2 競技成績による基準（これら基準からカテゴリー毎の人数調整を伴って選考とした。）

(1) 2019 年 UCI シクロクロス世界選手権出場選手

<小坂> <今井> <織田、村上、江越、小島、柳澤> <松本> <鈴木>

(2) 2018-2019 シーズン国内選手権各カテゴリー上位 3 位まで

<前田、横山、竹内> <與那嶺> <坂本>

(3) 2018-2019 シーズン終了時のナショナルランキング各カテゴリー上位 6 位まで

<沢田> <積田>

。

(4) 年齢によるカテゴリー移行前の実績、ランキング適用が難しい場合、または他自転車競技での実績により、今後さらに競技力の向上が見込まれる選手

<山口、川野> <松本、中島（渉）、村上（裕）、副島> <石田、渡部>

(5) 今後、競技力の向上が見込まれる選手を、強化指定選手に準じ、育成選手として指定する選手

<綾乃> <中島（瞳）、大蔵>。

※これらの指定はシーズン途中で随時見直しを行う。

※2020-2021 シーズンの強化指定も、11 月中に発表を予定している来年度世界選手権代表選考の方針に準じたカテゴリー毎の人数調整を行う予定である。

3 強化指定解除

以下の選手は強化指定を解除する。

- (1) 強化の方針や指示に従わない等、チーム行動に対し不適格と見なされる者
- (2) 強化活動に対し理由なき不参加や連絡が無い等、強化指定選手として参加態度が不適格と見なされる者
- (3) 世界アンチ・ドーピング規定及び日本アンチ・ドーピング規程に従わない者
- (4) 代表として不適格な言動・態度が認められる者
- (5) 提出した誓約書の内容を遵守しない者
- (6) 競技活動を辞めたと見なされる者(練習不足で期待された競技力を維持出来ない場合を含む)

2019-2020 シーズン シクロクロス 強化指定選手一覧 (2019/09/20 時点)

男子エリート (6名)

小坂光、前田公平、横山航太、沢田時、竹内遼、坂本章

女子エリート (3名)

今井美穂、與那嶺恵理、坂口聖香

男子 U23 (8名)

織田聖、村上功太郎、江越海玖也、積田連、小島大輝、柳澤創、山口創平、川野碧己

女子 U23 (1名)

松本璃奈

男子ジュニア (5名)

鈴木来人、松本一成、中島渉、村上裕二郎、副島達海

女子ジュニア (2名)

石田唯、渡部春雅

男子育成選手 (1名)

綾乃尋 (U17 2年目)

女子育成選手 (2名)

中島瞳 (U17 2年目)、大蔵ころろ (U17 2年目)